



「最高学年としてできること」

皆野小6年

植竹

あきひろ

章大さん



ぼくは、最高学年として、色々なことに取り組んでいきたいと思っています。特に、あいさつをがんばりたいです。

ろう下で先生とすれちがった時、地域の人に会った時、登下校の子などのさまざまな人に会った時に、先に元気よくあいさつをして下級生の見本になりたいです。

そのためにぼくは、どついたら先に元気よくあいさつができます

るようになるか二つ考えました。一つ目は、日ごろから先に元気よくあいさつをすることです。日ごろからあいさつをすれば下級生たちがまねしてくれると思っただけです。

二つ目は、いつでも笑顔でいることです。笑顔であいさつをするとあいさつをする側もされる側も気持ちよくなれると思うので、先にあいさつができるようになると思っただけです。

これらをいつでも思い出して、先に元気よくあいさつをしたいです。また、これらを下級生に広めたいです。

小学校生活最後なので、あいさつを中心にして、色々な行事でもそっせんして活動をしていきたいです。

評 最高学年として、しっかりと目標を定めることができましたね。今年一年がんばっていきましょう。



三沢小6年

持田

こういち  
康一さん



評 大きく元気よく、のびのびと書くことができましたね。

皆野小6年

関和

ひでき  
秀樹さん



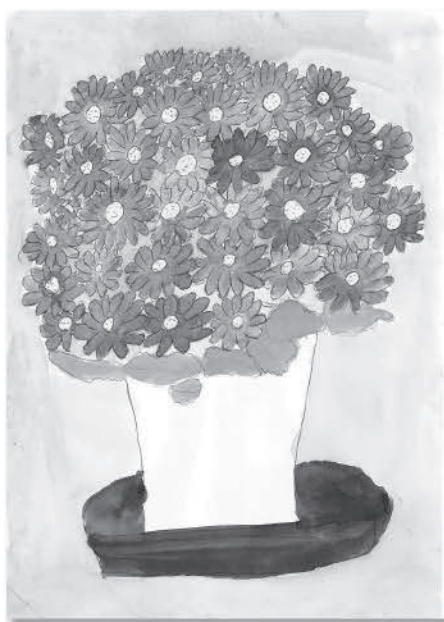
評 いていねいな筆づかいで、字配りに気をつけて書くことができました。

「美しいサイネリア」

国神小4年

清水

あいな  
愛菜さん



評 一枚一枚の花びらをしていねいに表現できています。

「春の訪れ」

皆野中2年

黒澤

かな  
香菜さん



(本人のコメント)扇の形に合わせたデザインや、春を意識した色使いで描きました。

